

触法障害者の地域支援を考える

講師：北九州市立大学 地域戦略研究所 深谷 裕氏
福岡保護観察所 北九州支部 村元 康孝氏
NPO 法人 抱樸 小畑 孝仁氏

日時 令和7年9月11日(木) 14:00～16:20(予定)
※13:30～ 受付開始
対象 市内の障害者総合支援法における障害福祉サービス事業所、相談支援事業所
その他、関心のある方
定員 50名(先着順)
会場 ウェルとばた6階 6AB 研修室(北九州市立東部障害者福祉会館内)
※会場のみでの開催となります。

様々な触法障害者の方に対応する中で、障害特性上の難しさがある方もいらっしゃると思いますが、ご本人の生育歴が今の言動に影響しているのではないかと感じることも多々あります。そこで、北九州市立大学 深谷 裕先生より『トラウマインフォームドケア』についてお話しいたします。本講義では、支援対象者のトラウマ理解を基礎としながら、トラウマインフォームドケア(TIC)の考え方と実践への応用を学びます。あわせて、支援者自身が抱える二次的トラウマや共感疲労、それが蓄積されやすい組織文化にも焦点を当て、安心して支援を継続できるチームづくりについても考えます。

研修後半は、生きづらさを抱えたご本人の支援を行う中で大切となる、他機関との連携やネットワーク構築について考えます。法務省で新たに始まった取り組みである【地域支援】の事業説明を保護観察所より行っていただき、【よりそい事業】を実施する NPO 法人 抱樸より地域の方との協働の在り方等のお話しを行っていただく予定です。

昨今では触法障害者への支援が求められる一方で、立ち直り支援に対し、未経験の事業者や不安を抱えている事業者が一定数いる現状があります。本研修が触法障害者の支援に関わっている方、これから関わっていく方への支援の在り方を考える機会になればと思います。是非ご参加ください。

申し込み QRコード及び下記の Google フォームよりお願いします。

<https://forms.gle/wWiRUGpi3pLb6wJL9>

※会場の人数把握が必要なため、事前に参加申し込みください。

受付期間 令和7年7月28日(月)～令和7年8月22日(金)

※Google フォームの利用やその他ご不明な点等がございましたら、
下記のメールアドレスまでご連絡ください。

chiiki@shien-c.com (北九州市障害者基幹相談支援センター代表アドレス)



ご連絡先 北九州市障害者基幹相談支援センター
TEL: 093-861-3045
【担当者】佐藤(桂)

触法障害者の地域支援を考える

時間	プログラム	講師等
13:30～14:00	〈受付〉	
14:00～14:05	〈開会挨拶〉	
14:05～15:05 (60分)	『トラウマの理解からはじめる地域支援 ～触法障害者と向き合う私たちのまなざし～』	深谷 裕氏 (北九州市立大学 教授)
15:05～16:05 (60分)	『地域支援について』	村元 康孝氏 (福岡保護観察所北九州支部 統括保護観察官) 小畑 孝仁氏 (NPO 法人抱樸 更生保護事業部 部長)
16:05～16:15 (10分)	質疑応答	
16:15～16:20	〈閉会挨拶〉	